岩座神棚田、石垣、景観

日本の原風景とは？…と考えるとここにある!!
緑の山系を背景にした、山村のたずまい!!
石垣と風に揺らぐ稲穂の波…。澄んだ青空が、手に届くように感じられる。ここは「日本の棚田百選」に選ばれた美しい村である。ここの姿を眺めると、大小３４４枚の農地に及び、田が美しいカーブを描き、それを支える石垣が見事である。石垣は反り返りが美しい寺勾配が特徴である。古いものは、鎌倉時代にさかのぼると伝わる。最も高い石垣は5.2m、最も長い石垣は106.4mである。しかし、現代は後継者不足で、ここを守るため、棚田オーナー制度を取り入れている。あなたもぜひ参加してみては？…。

岩座神七不思議

「血石」上部が赤みを帯びている。「三本竹」常に３本の竹が生え、その数に増減がない。「仁王門の樋」神光寺の仁王門前にあるしきみ、午後になると勢いがなくなる。「千本杉」神光寺近くにある杉で木の中ほどから無数に枝分かれしている。「塔の石」高さ10m余りの巨岩で岩座神の名もこの岩に由来する。「唐滝」干ばつの時この滝でウナギを取ると雨が降る「雨乞い岩」干ばつの時、この岩の上で雨乞い踊りをすると雨が降る。江戸時代から語り継がれる「岩座神の七不思議」地図を片手に回って見ては？…。

アクセス

●北はりま田園空間博物館　総合案内所へは
- 北近畿豊岡自動車道氷上インターからＲ175を南へ車で30分
- 中国自動車道滝野・社インターからＲ175を北へ車で約20分
- ＪＲ加古川線「日本へそ公園駅」から徒歩約20分

くわしくお知りになりたい方は

北はりま田園空間博物館発行「まるごとガイド」「北はりま魅力探訪紀行」「でんくうガイドマップ」、または、ホームページをご覧下さい。

お問い合わせ

NPO法人 北はりま田園空間博物館※

北はりま田園空間博物館

道の駅　北はりまエコミュージアム
〒677-0022　西脇市寺内517-1
TEL：0795-25-2370　FAX：0795-22-2123
URL：http://www.k-denku.com
E-mail：jk@k-denku.com

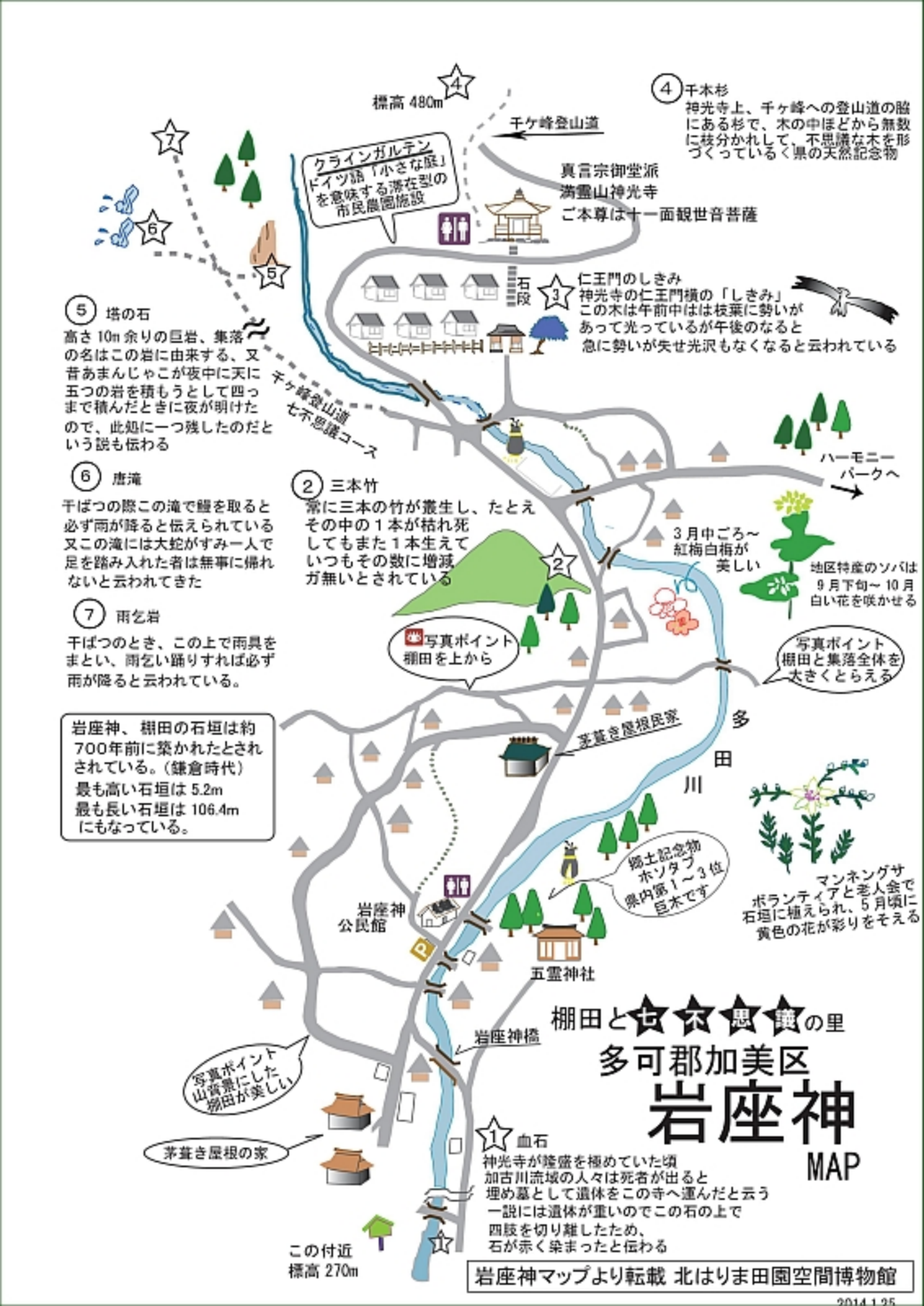
- 営業時間：9：00～19：00（11月～2月は9：00～18：00）
- 年末年始以外無休

ぶらぶら探検マップ

気軽に楽しめる半日コース No.9

日本の原風景
岩座神（いさりがみ）を歩く

特定非営利活動法人
北はりま田園空間博物館※


標高 480m
④ 千木杉
神光寺上、千ヶ峰への登山道の脇にある杉で、木の中ほどから無数に枝分かれして、不思議な木を形づくっている。県の天然記念物
千ヶ峰登山道
クラインガルテン
ドイツ語「小さな庭」を意味する滞在型の市民農園施設
真言宗御堂派
満霊山神光寺
ご本尊は十一面観世音菩薩
石段
③ 仁王門のしきみ
神光寺の仁王門横の「しきみ」この木は午前中はは枝葉に勢いがあって光っているが午後のなると急に勢いが失せ光沢もなくなると云われている
⑤ 塔の石
高さ 10m 余りの巨岩、集落の名はこの岩に由来する、又昔あまんじゃこが夜中に天に五つの岩を積もうとして四つまで積んだときに夜が明けたので、此処に一つ残したのだという説も伝わる
千ヶ峰登山道
七不思議コース
ハーモニーパークへ
⑥ 唐滝
干ばつの際この滝で鰻を取ると必ず雨が降ると伝えられている又この滝には大蛇がすみ一人で足を踏み入れた者は無事に帰れないと云われてきた
② 三本竹
常に三本の竹が叢生し、たとえその中の１本が枯れ死してもまた１本生えていつもその数に増減ガ無いとされている
3月中ごろ～紅梅白梅が美しい
地区特産のソバは9月下旬～10月白い花を咲かせる
⑦ 雨乞岩
干ばつのとき、この上で雨具をまとい、雨乞い踊りすれば必ず雨が降ると云われている。
写真ポイント
棚田を上から
写真ポイント
棚田と集落全体を大きくとらえる
岩座神、棚田の石垣は約700年前に築かれたとされされている。(鎌倉時代)
最も高い石垣は 5.2m
最も長い石垣は 106.4m
にもなっている。
茅葺き屋根民家
多田川
郷土記念物
ホソタブ
県内第1～3位
巨木です
マンネングサ
ボランティアと老人会で石垣に植えられ、5月頃に黄色の花が彩りをそえる
岩座神公民館
五霊神社
棚田と☆☆☆☆の里
多可郡加美区
岩座神
MAP
岩座神橋
写真ポイント
山背景にした棚田が美しい
茅葺き屋根の家
① 血石
神光寺が隆盛を極めていた頃加古川流域の人々は死者が出ると埋め墓として遺体をこの寺へ運んだと云う
一説には遺体が重いのでこの石の上で四肢を切り離したため、石が赤く染まったと伝わる
この付近
標高 270m
岩座神マップより転載 北はりま田園空間博物館
2014.1.25